



のべおか



市議会だより

第63号

平成27年5月1日発行
(2015年)

発行: 延岡市議会
編集: 広報・広聴特別委員会
〒882-8686 延岡市東本小路2-1
TEL (0982) 22-7029



議場、
新しく
なりました。

議長席から議員席・傍聴席を見た様子です。



議場傍聴席入口はもちろんバリアフリーです。

6月議会に
ぜひお越しください。



7階議会フロアの展望ロビーからの眺望です。

☆主な掲載内容

- ◆3月議会で決まったこと……………2
- ◆予算審査報告……………3
- ◆4年間を振り返って……………4
- ◆一般質問・編集後記など………5～8



3月議会で決まったこと

3月議会では、一般会計予算など議案49件と意見書1件を可決し、請願1件を採択、1件の報告を受けました。また、一般質問では3日間のうち、2日間にわたり会派代表質問で5名(他、関連質問2名)が、個人質問で6名が登壇し、市長の政治姿勢など、多岐にわたる質問が活発に行われました。当初予算の詳細は3ページをご覧ください。

議 案・意見書

平成27年度 延岡市一般会計予算 他6件

延岡市行政手続条例の一部改正

延岡市手数料条例の一部改正

延岡市土砂の採取等及び埋立て等に伴う災害の防止に関する条例の一部改正

延岡市簡易水道事業条例及び延岡市簡易水道事業に地方公営企業法を適用する条例の一部改正

延岡市国民健康保険条例の一部改正

延岡市家畜排せつ物処理センター条例の一部改正

延岡市企業立地促進条例の一部改正

延岡市農産物直売・食材供給施設条例の一部改正

延岡市介護保険条例の一部改正

延岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

延岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

延岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

延岡市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

延岡市老人デイサービスセンター条例の一部改正

延岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の制定

延岡市保育所設置条例の一部改正

延岡市保育の実施に関する条例の廃止

延岡市立幼稚園条例の一部改正

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

延岡市学校給食共同調理場条例の一部改正

延岡市北浦保健福祉センター条例の一部改正

新市建設計画の一部変更

総合整備計画の策定(上三輪辺地・上鹿川辺地・下鹿川辺地・二股辺地・三ヶ村辺地・早日渡辺地)

工事請負契約の締結(新庁舎建設 2期建築主体工事)

平成26年度延岡市一般会計補正予算 他5件

延岡市一般職職員給与条例等の一部改正

延岡市職員退職手当支給条例の一部改正

平成26年度延岡市一般会計補正予算(2次分)

副市長の選任(岩本真一氏)

人権擁護委員候補者の推薦(矢野廣文氏)

【議会提案】延岡市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正

【議会提案】延岡市議会委員会条例の一部改正

適正な法曹人口のための法曹養成制度の抜本的見直しを求める意見書(案)

請 願

適正な法曹人口のための法曹養成制度の抜本的見直しを求める請願を採択し、国に意見書を提出しました。

報 告 案 件

専決処分の報告(人身・車両損傷事故に係る和解及び損害賠償の額の決定)

区 分	金 額
10km未満	日額2,000円
10km以上 20km未満	日額2,500円
20km以上	日額3,000円

費用弁償を見直しました。
議員の費用弁償はこれまで本会議や委員会などに出席した場合に1日あたり1,300円が支給されていましたが、費用弁償には交通費的な考え方を含むことから、これを見直し、議員の居住地から市役所までの距離にに応じ、3段階の支給区分に変更しました。これにより年間支給額の3割ほどの削減が見込まれます。

平成27年度各会計予算は、3月議会において、「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」は採決の結果、賛成多数で、「食肉センター特別会計」「水道事業会計」「下水道事業会計」については全員異議なく可決しました。

質疑・応答の一部を掲載します。

区 分		27年度	26年度	伸率 (%)
一般会計		576億3,800万0千円	606億8,800万0千円	△5.0
特別 会計	国民健康保険	183億5,955万1千円	163億3,092万6千円	12.4
	食肉センター	10万0千円	10万0千円	0
	介護保険	133億6,225万1千円	131億6,536万4千円	1.5
	後期高齢者医療	15億9,584万8千円	15億7,454万9千円	1.4
企業 会計	水道事業	43億3,366万1千円	44億6,845万9千円	△3.0
	下水道事業	71億1,558万7千円	71億5,343万3千円	△0.5

27年度当初予算を
チェック

津波避難施設整備事業

5ヶ年以内に特定津波避難困難地域に避難施設等を整備し、避難困難地域の解消を図る。27年度は長浜地区の津波避難タワーの整備等を行う。

Q. 津波避難タワーを整備していくにあたって、地域住民の避難方法や、備品の要望などの協議は？

A. 避難訓練を繰り返す中で、避難の際に必要なものは何か、また、それを避難所か自宅のどちらに備えるべきかといったことを含め、地域の方々と議論しながら、内容を作り上げていきたい。

城山公園景観整備事業

樹木の伐採や剪定等と併せて、継続して三階やぐら復元を視野に入れた調査検討を行う。

Q. 整備方法や整備期間についての展望は？

A. 三階やぐら復元の調査・検討については、まだ課題が残っているため、時間がかかると思われるが、城跡の景観整備については、現在、城跡らしい石垣の見せ方等の検討を行っており、27年度には、市民の理解を得ながら事業の一部に着手する計画である。

延岡の元気な中小企業応援事業

市内の中小企業などが行う新技術・新商品・新サービスなど、戦略を持った意欲的な取り組みを支援する。

Q. 補助の判断基準と対象企業数は？

A. 国、県、市の関係者や有識者等で構成する審査会において、申請書類やプレゼンテーションの内容を基に判断する。対象企業数は、上限300万円の補助対象企業を5社、上限100万円の補助対象企業を10社見込んでいる。多くの企業に申請していただけるよう努めたい。

小児医療情報提供事業

小児の保護者が自分のスマートフォンなどに子どもの誕生日を登録することにより、予防接種のスケジュール管理や各種検診案内の情報を受け取ることができる。

Q. 期待される効果は？

A. 接種漏れを防ぐことによって、接種率が上がり、感染症の患者が減り、小児医療機関の負担が減るといった効果が期待される。
また、流行している感染症の情報を提供し、予防に努めていただくといった効果も期待される。



26年度の政策提言

3月30日に政策提言議員協議会で市長に提言を行いました。提言内容は次のとおりです。

1. 「子育て支援」について

- (1) 仕事と子育ての両立支援
- (2) 支援施設の拡充による子育て相談の充実

2. 「医療体制の充実」について

- (1) 新規開業補助金制度の見直し

3. 「公共施設の有効活用」について

- (1) 廃校舎の有効活用
- (2) 教職員住宅の有効活用

※ 詳しい内容は市議会のホームページをご覧ください。



**4年間を
振り返って**

市議会では、この4年の間に、議会基本条例を施行し、議会活動報告会の開催や委員会での議員間討議の実施、費用弁償の削減など、様々な改革を行ってきました。

また、毎年、政策提言議員協議会や常任委員会ごとに市当局への提言・提案を行い、その成果が着々と実現されています。

さらに、議会の場以外においても、佐伯市議会との交流や、九州中央自動車道の整備促進の提言など、様々なことに取り組んできました。

その一部を紹介し

政策提言議員協議会の提言

観光施策の充実

23年度に「高速道路開通を見据えた道の駅の駐車場の拡充や大型案内看板設置」を提言した結果

道の駅「北川はゆま」で売場面積の拡充、レストラン部門の充実や駐車場、トイレの拡充が図られ、シャワー施設や大型案内看板が設置されました。

災害（津波）に強いまちづくり

24年度に「危機管理意識向上を図るための施策の推進」を提言した結果

津波避難場所案内図、海拔表示板、津波避難ビル標識が公共施設等に設置されたほか、津波ハザードマップが作成されました。

新たな集客施設の整備

25年度に「観光・物産の情報発信基地としての新たな施設整備」を提言した結果

「ひむか遊パークうみウラ」エリアの北浦町に物販・レストラン、インフォメーション、リラクゼーション等の機能を配置する(仮称)北浦臨海パークの基本構想を策定しています。

常任委員会からの提案

23年度に「津波避難タワーの整備」を提案した結果

27年度に長浜地区に津波避難タワーを整備し、熊野江・ニッ島地区に津波避難施設整備に向けた実施設計が行われることが決まりました。

23年度に「電子入札の導入」を提案した結果

27年度から、入札と契約事務のIT化を図ることにより、効率化・透明性の向上を図る電子入札システムの導入が決まりました。

24年度に「ICT教育の推進」を提案した結果

25・26年度に市立北方学園小中学校をモデル校としたICT教育の推進が図られました。また、27年度から順次整備が進む予定となっています。

26年6月議会で「子どもの医療費助成を小学校卒業まで引き上げることを求める請願」を採択した結果

27年4月から、小学生の入院に係る医療費に関して、ひと月の自己負担額を1,000円（1診療機関）とすることが決まりました。

3月10日	社民党市議団 代表質問 長友幸子議員 関連質問 佐藤大志議員 ○延岡市版総合戦略 ○太陽光発電設備 ○空き家対策 ○高齢者施策 ○保育士の処遇改善 他	延岡きずな自民の会 代表質問 佐藤裕臣議員 関連質問 内田理佐議員 ○3北総合支所のあり方 ○ふるさと納税 ○小児医療 ○西階野球場 ○新庁舎建設 他	公明党市議団 代表質問 西原茂樹議員 ○職員定数 ○市職員の区への加入 ○市職員の業務上のミス ○長寿祝金支給事業 ○肺炎球菌予防接種費用助成 他
3月11日	友愛クラブ 代表質問 稲田和利議員 ○延岡駅周辺整備 ○城山周辺整備 ○メディカルタウン構想 ○地域医療 ○行財政改革 他	のべおか市民派クラブ 代表質問 甲斐正幸議員 ○歩道整備 ○点字ブロック ○合宿誘致 ○ひむか遊パーク拠点基地 ○延岡花物語 他	議員13名が一般質問 ※質問の一部を掲載します。
3月12日	上田美利議員(延岡きずな自民の会) ○ユネスコエコパーク登録 ○ETOランド ○アユ資源 他 中城あかね議員(延岡きずな自民の会) ○土曜授業 ○子どもの貧困対策 ○東九州新幹線構想 他	小野正二議員(公明党市議団) ○社会保障・税番号制度 ○阿蘇山等による降灰対策 ○北川町熊田橋の今後の整備 他 葛城隆信議員(友愛クラブ) ○公共施設の耐震化 ○旧消防庁舎等の活用 ○桤山交差点の交通渋滞緩和 他	稲田雅之議員(延岡きずな自民の会) ○延岡南道路無料化 ○南向きランプの新設 ○土々呂公園改修計画の策定 他 上杉泰洋議員(無所属) ○空き家対策 ○西郷隆盛のドラマ等の制作 ○子ども・子育て支援新制度 他

市政を問う!!

3月10日質問

延岡市版総合戦略

【問】人口減少社会を克服し消滅都市とならない施策の構築は。

【答】人口増減にかかる様々な要因の分析をはじめ、過去1年間の転入転出者を対象とした、アンケート調査の他、計画策定及び施策構築の調査研究をしている。まずは雇用創出を中心として、様々な要素を加えながら、本市独自の総合戦略を策定していく。

太陽光発電設備

【問】環境保全を考慮した条例の制定の考えは。

【答】国や県に対して、法整備を含めた対応策について要望をしている。

空き家対策

【問】倒壊の危険のある家屋は、来年度より固定資産税の軽減措置が廃止されるが、取り組みと影響は。

【答】軽減措置の対象外となる空家は、保安上危険な状態などにあり、除去や修繕の勧

ふるさと納税

【問】ふるさと納税を活用し、第一次産業のさらなる振興に力を入れては。

【答】平成27年度から特産品等の贈呈を行うこととした。「観光・体験」、「食事・グルメ」さらに「ホテル宿泊」もセットにした商品や特産品等の贈呈により、第一次産業の振興や観光産業の振興など、本市の活性化につなげたい。

高齢者施策

【問】介護事業所への介護報酬の引き下げや、介護職員の賃金増の処遇改善など、介護現場の現状を、介護保険事業計画にどう反映するのか。

【答】介護報酬改定では、27%の引き下げになっており、これを踏まえて、3年間のサービスマン費用見込み額を算出している。介護職員の人材確保は、増大する介護ニーズの対応や、質の高い介護サービスの観点から、県と連携して安定的な処遇改善につなげるよう、事業者に対して指導していく。

3北総合支所のあり方

【問】地域協議会に代わる新たな機関の設置と総合支所の職員配置は。

【答】地域の課題を踏まえ、住民の意見を取りまとめるような組織や、住民が安心して行政サービスを受けられる職員配置を検討していく。

小児医療

【問】本市における小児科医の実態は。

【答】現在7医療機関となっているが、小児科の在宅当番医制に新たに1医療機関が参加し、本年3月から夜間急病センターの日曜診療の一



延岡市ホームページ



部に、宮崎大学より新たに医師が派遣される。

西階野球場

【問】西階野球場の改修が必要と思われるが、電光掲示板の設置と、障がい者にやさしい野球場としての観覧席へのスロープ設置は。

【答】建設後50年が経過し、老朽化が進み、生活様式の変化への対応も遅れている。スコアボードについては、電光表示内容や改修規模等について調査研究を行っている。競技者や観客の視点に立った施設整備を行っていきたい。



西階運動公園 野球場

職員定数

【問】平成27年4月の職員数と第7次行財政改革における職員数の目標は。

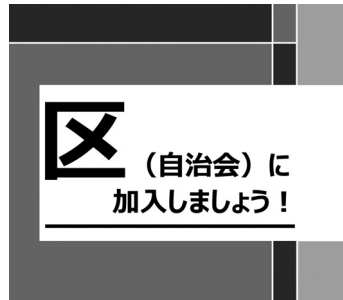
【答】職員数は1196名に

なる見込み。職員数の目標については、市民の意見等も参考に検討する。

市職員の区への加入

【問】区に未加入の市職員がいる。率先して加入すべきだと思うが、現状と対策は。

【答】市職員のおよそ9割が加入。今後とも未加入職員の加入促進を粘り強く続ける。



区に加入しましょう。

市職員の業務上のミス

【問】監査報告書を見ると、あまりにも単純ミスが多い。ミスを無くす対策は。

【答】各課室において、事務処理ミス防止対策推進員を配置し、職場内研修会を実施。事務処理方法の改善等にも組織的に取り組んでいる。

長寿祝金支給事業

【問】祝金の支給基準を9月に行っているため、例えば4月生まれの方は9月の基準日まで健在でなければ祝金を貰えないし、誕生日が基準日以降の方は年齢に達していても、貰えるおかしな制度となっているが。

【答】国・県においても9月を基準としている。同様の取り扱いで本事業を継続する。

肺炎球菌予防接種費用助成

【問】高齢者へのワクチン接種は、疾病の発症と重症化の予防効果が期待できる。65歳から5歳刻みではなく、全員を対象者にしては。

【答】安定的かつ確実な接種の機会を設けることができるよう、自治体の財政負担等を勘案し、国が対象年齢を設定していることから、国の制度に合わせて実施したい。

3月11日質問

延岡駅周辺整備

【問】駅周辺整備計画の全体事業費及び複合施設の整備方針は。

【答】用地取得やJ・R九州に対する補償費等の事業費は18億円程度、駅構内の跨線橋、東西自由通路等を含めた全体事業費は45億円程度見込まれる。キッズスペースの配置やカフェ、読書を楽しむ空間づくり、観光物産、情報発信機能も整備する。

城山周辺整備

【問】城山公園再整備事業の取り組みと今後の対応は。

【答】三階やぐら復元については地質調査、法面安定化解析を実施した結果、物理的には建築可能であることを確認した。市民の意見を聞き復元に必要な取り組みを進める。また、第6次長期総合計画に反映させたい。

メディアカルタウン構想

【問】延岡市メディアカルタウン構想のこれまでの総括と成果は。

【答】医工分野において地元企業の医療機器産業への新規参入が活発化しており、九州保健福祉大学及び宮崎大学はもとより、九州大学や医療機器メーカーとの連携により、16件の研究開発が進んでいる。

地域医療

【問】研修医を受け入れる場としての県立延岡病院の位置づけは。

【答】平成27年度から宮崎大学医学部の地域特別枠の方々の初期臨床研修がスタートすることから、研修医療施設として県立延岡病院が持つポテンシャルを活かし「地域医療、救急医療を学ぶ場」として位置づけられるように関係機関に要望していく。

歩道整備

【問】カラー舗装歩道上の点字ブロックが歩道の劣化とともに剥がれ、目の不自由な方はもちろん、健常者にとっても危険と思われるが対応は。

【答】カラー舗装上の点字ブロックについては、年月の経過とともに舗装面の劣化や点字ブロック自体の変形などが生じているので、道路パトロール等を通して補修を行っている。新年度早々に取り組む歩道の一斉点検と併せて、今後も注意を払っていく。

点字ブロック

【問】野口記念館から中小企業振興センターに向かう歩道の点字ブロックは除去されたままとなっているが、どうして除去されたのか。また、今後の設置予定は。

【答】点字ブロック自体が変形していたため補修の検討をしたが、部分的な補修が困難であったためすべて除去した。平成27年度で復旧する。



老朽化した点字ブロック

合宿誘致

【問】2019年ラグビーワールドカップ日本大会が、九州では熊本・大分・福岡で開催されるが、子ども達に夢を与える意味でも、事前合宿の誘致の考えは。

【答】トップレベルの選手のプレーを間近で見ることで子

ども達の意欲向上や競技力向上・ラグビー競技の発展が期待できると考える。事前合宿については、県と十分に連携し、関係団体との協議を行いながら取り組んでいく。



3月12日質問

ユネスコエコパーク登録

【問】祖母傾エコパーク登録に向けた取り組みは。

【答】大分県内の関係市町と連携し平成29年7月登録を目指す。市民に優れた自然を再認識してもらうためのPR、講演会を実施していく。

ETOランド

【問】ETOランドの入場者数と太陽光発電の活用は。

【答】人工芝スキー場廃止後

の入場者数は、廃止前の1年間と比べると半分ほどであるが、小学生キャンプの参加者は昨年度より50%増加した。太陽光発電所は新たな観光資源として活用する。

アユ資源

【問】アユ資源減少の原因と対策は。

【答】直接的な要因の特定には至っていない。アユ需給調整会議にて、瀬がけ漁の期間短縮や海産稚鮎採捕量削減を行うなど、アユ資源の増殖に向けた対策に努める。

社会保障・税番号制度

【問】平成28年1月より運用が始まるが、制度の利用範囲は。

【答】年金の資格取得・給付に関する事務や児童扶養手当の支給、確定申告等に関する事務に利用できる。

阿蘇山等による降灰対策

【問】火山灰は、火山岩が粉々になった細かい粒子だが、健康への影響は。

【答】健康被害を引き起こすことは少ないが、降灰時は、喉や目、皮膚の炎症、咳等の

症状が出る場合があり、肺や心臓に疾患がある方は、注意が必要である。



阿蘇山の噴煙

北川町熊田橋の今後の整備

【問】熊田橋は、昭和7年に架設され、現在は通行規制中だが、今後の整備は。

【答】来年度に点検を予定しており、結果に基づき整備手法、時期を検討する。



熊田橋

延岡南道路無料化

【問】これまで、様々な場面で延岡南道路無料化について要望してきたが、現在、どのような状況にあるのか。

【答】国や西日本高速道路㈱に対して要望してきた。地域の状況は、十分に理解して貰っているが、延岡南道路が全国路線網の料金プール制に組み込まれているため、無料化することは非常に難しい。

南向きランプの新設

【問】延岡南ICから国道10号に接続する新たな道路については、どのように新設、改良するのが望ましいか。

【答】国道10号に接続する新たな道路は、伊形町と塩浜町を結ぶ南延岡インター線から国道10号旭ヶ丘付近に直接乗り降りできる南向きランプを想定している。整備については、今後も国・県と協議を行い要望していく。

土曜授業

【問】27年度から市内の全市立小中学校で実施するが課題は。

【答】県内では本市だけが実



施するため、市を越えた競技団体の大会や社会教育活動などでの日程調整が必要となる。

子どもの貧困対策

【問】本市の現状と対策は。

【答】就学援助の認定者数や生活保護世帯が年々増加しており、子育て家庭の経済状況には厳しいものがあると認識している。対策については、各種手当の支給や就学援助、ひとり親家庭への就労支援、家庭相談員やスクールカウンセラーによる相談支援など、それぞれのライフステージに応じた支援に取り組んでいる。

公共施設の耐震化

【問】学校施設以外の公共施設の耐震化率と、耐震化に向けた今後の取り組みは。

【答】平成24年3月末時点の耐震化率は約79%となっており、耐震化についても調査している。公共施設維持管理計画の内容に基づき、施設の耐震化に向けた取り組みも検討していく。

旧消防庁舎等の活用

【問】旧消防庁舎と船倉団地跡地は、民間への売却を進めているが、活気ある街になるような用途での活用を期待する。用途制限の設定など、売却方法についての考えは。

【答】平成27年度中に一般競争入札で、旧消防庁舎と船倉団地跡地を2つの物件として売却する予定である。用途制限は設けず、民間資本によって活用され、船倉地域全体の活性化に繋がることを期待している。

空き家対策

【問】本年5月から、全面施行される空き家対策特別措置法に基づく本市の空き家対策は。

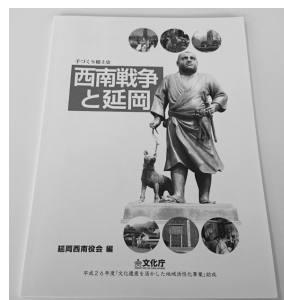
【答】同法の成立により、利活用も含め空き家全般への対策が進めやすくなると考えている。今後示されるガイドラインにより、対策を進めていくことになるが、並行して、本市にとっては何が有効な対策なのかも考えていく。

西郷隆盛のドラマ等の制作

【問】観光の目玉として、テレビドラマ、仮称「西郷隆盛

最後の戦い延岡」の制作を検討している。

【答】本市には、西南の役の歴史を語る場所が多数ある。ドラマ制作についても、県のフィルムコミッションなどと研究・協議したいと考えている。



西南の役の歴史に触れる



傍聴案内

新しい議場で、本会議を傍聴しませんか？
本会議の傍聴は、自由にできます。
傍聴席には、マイクで拾った音を補聴器に送る集団補聴システムを設置しています。



磁気ループ受信機
(2台まで貸出可能)

※お問い合わせは、議会事務局まで

議会中継等の案内

一般質問の様子は、生中継しています。

【テレビ放映】
ケーブルメディアワイワイ 111ch
【ラジオ放送】
FMのべおか 88.6MHz

このほか、本会議の内容はインターネットで確認することができます。

【会議録検索システム】
延岡市ホームページ
＞延岡市議会＞会議録検索

用語解説

【注1】ユネスコエコパーク
生物圏保存地域のこと。生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的として、保護・保全だけでなく自然と人間社会の共生に重点が置かれている。

【注2】ランプ

相互の道路を連結、もしくは高さの異なる道路間を連結するための車道のこと。

【注3】フィルムコミッション
映画等の撮影場所誘致や撮影支援をする機関のこと。映画撮影などを誘致することによって地域活性化、文化振興、観光振興を図る地方公共団体や観光協会等が事務局となっている場合が多い。

編集後記

広報・広聴特別委員会が設置されて4年。議会だよりを多くの方に読んでいただきたいと、様々な改善に取り組んできました。例えば、見やすくするために、白黒から2色刷りに変更し、写真やイラストを効果的に配置しました。

また、親しみをもって見てもらうために、表紙の写真をシリーズ化し市内の観光スポットを紹介してきました。さらに議員の顔が見えるよう、議会質問者の顔写真と質問項目を一部掲載するようになったこと等です。

今後さらに読みやすい議会だよりになることを願って改選後の議員にバトンタッチします。



平成27年 3月議会